



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【2022-23 年度 地区方針】 「ロータリーの再生」 —新たな挑戦—

会 長 島 利夫
副 会 長 富岡 昭一
幹 事 川口 禮敬
S A A 片岡 英之
会報委員長 叶野 聡

2022～2023

第 2357 回例会

2022 年 8 月 30 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402 号 TEL(044)722-
4331 FAX(044)722-6334
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL: <https://www.kawanaka-rc.com>

例 会 報 告

開会点鐘	島 利夫会長
司 会	齊藤 かおり副会場監督
合 唱	ロータリーソング

「我らの生業」

クラブソング 「拓け未来へ 広げる友の輪」

お客様紹介 原 敏之親睦活動委員
南塚 信吾様 千葉大学・法政大学名誉教授
世界史研究所長
有賀 友彦様 (株)タウンニュース社 川崎支社 兼
中原区編集室編集長

今後のプログラム予定

9 月	プログラム
9 月 13 日	卓話 中原区長 板橋 茂夫様
9 月 20 日	休 会

出 席 報 告

佐川 陽子出席副委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率
42 名	33 名	9 名 対象外 (5)	89.20%	欠 9 名 対象外 (6)
				MU0 名 91.67%

【本日の欠席者】 三木 治一会員 小林 敏伸会員
長谷川俊雄会員 片岡 英之会員 堀一 慶明会員
金子 利昭会員 野口 新二会員 市川 宏 会員
渡邊 新治会員

ニコニココーナー 奥村 香会場監督(補)

小川 湧三様:お世話になります。
戸川 俊雄様:鈴虫祭りの文集を配布致します。ご協力ありがとうございました。島会長、文集への投稿ありがとうございました。
島 利夫会長:南塚先生お忙しいところありがとうございます。人は何故こんなに戦いばかりするのでしょうか。卓話楽しみにしています。
川口 禮敬幹事:皆様お久しぶりです。お元気ですか?小生夏休みは白内障手術で明け暮れでした。
富岡 昭一副会長:南塚信吾様、本日の卓話「ウクライナから見たロシアの侵攻」私どもが一番関心のある題材です。よろしくお願い致します。
細山 勝三郎会員:本日は南塚信吾先生、川崎中ロータリークラブの例会卓話にお越し下さり、誠にありがとうございます。
朝倉 和信会員:よろしくお願い致します。
内藤 幸彦会員:南塚信吾先生、本日と次回の卓話とても興味があります。楽しみにしています。また 50 周年式典迄 1 カ月半ほどになりました。準備万端整えて迎えたいと思います。本日も委員会ご協力よろしくお願い致します。

合計	8 件	8,000 円
累計	113 件	156,000 円

会 長 報 告

島 利夫会長

1. 地区よりクラブ米山記念奨学委員長会議開催のご案内が届いております。日 時:9 月 6 日(火)15:00~17:00 場 所:メモワールプラザソシア 21 4F「ウイング」
2. 地区より 2022 学年度米山奨学生夏季研修旅行のご案内が届いております。日 時:9 月 11 日(日)場 所:米山梅吉記念館→三嶋大社→伊豆フルーツパーク他
3. 地区より 2023-24 年度ロータリー青少年交換学生募集のご案内が届いております。詳細は回覧致します。
4. 地区ローターアクトよりアクトの日のご案内が届いております。日 時:9 月 10 日(土)13:30~17:00 場 所:ZOOM 詳細は回覧致します。
5. 公益財団法人 米山梅吉記念館より賛助会員の募集および秋季例祭の参加申し込みが届いております。詳細は回覧致します。
6. 地区よりガバナー 志村 雄治様より先般のガバナー公式訪問のお礼状が届いております。回覧致します。
7. タウンニュース中原区版に当クラブの暑中見舞いが掲載されております。回覧致します。
8. 児童養護施設 新日本学園の子供達より先般のチャリティーコンサートのお礼状が届いております。回覧致します。
9. ロータリー米山記念奨学会より、ハイライトよねやま 269 が届いております。回覧致します。

幹 事 報 告

川口 禮敬幹事

1. 例会変更
川崎西 9 月 23 日(金) 休会
川崎高津 9 月 8 日(木) 移動例会
「早朝供養例会」大蓮寺 点鐘 8:00
9 月 29 日(木) 第 5 週につき例会なし
横浜あざみ 8 月 31 日(水) 夜間例会 点鐘 18:00 場所:未定
2. 会報受領 川崎宮前RC 回覧致します。
3. 2022-23 年度活動計画書の受領 川崎鷺沼 RC 事務局にて保管をしております。
4. 次週 9/6 は例会終了後、理事役員会を開

催致します。関係各位のご出席をお願い致します。

5. <9 月の予定>

- 9/6 通常例会 例会終了後理事役員会
9/13 通常例会
9/20 休会
9/27 通常例会

卓 話

島 利夫会長 紹介



履 歴 書

- 1 氏 名 南塚 信吾
- 2 生年月日 1942 年 1 月 3 日生まれ
- 3 出身地 富山県富山市
- 4 学歴
1970 年 3 月 東京大学大学院社会学研究科
博士課程単位取得退学
- 5 職歴
1970 年 4 月 津田塾大学勤務
1982 年 4 月 千葉大学文学勤務
1998 年 10 月 千葉大学副学長(—2000 年 9 月)
2004 年 3 月 千葉大学名誉教授
2004 年 4 月 法政大学勤務
2012 年 3 月 法政大学名誉教授
現在 一般社団法人やまなみ附属・世界史研究所 所長
- 6 社会的活動
朝日新聞書評委員 2008 年 4 月
—2010 年 3 月

7 受賞

ハンガリー共和国オフィサー十字勲章（2009年）

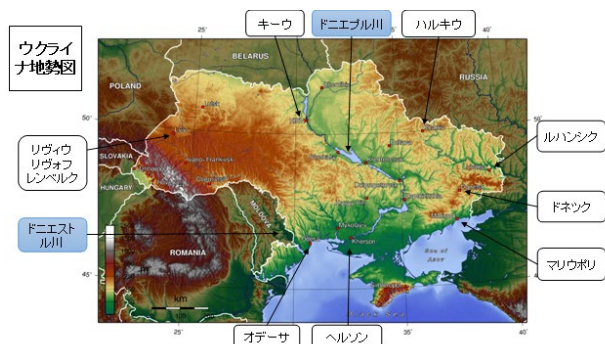


南塚 信吾様

川崎中ロータリークラブ卓話 その1
2022年8月30日

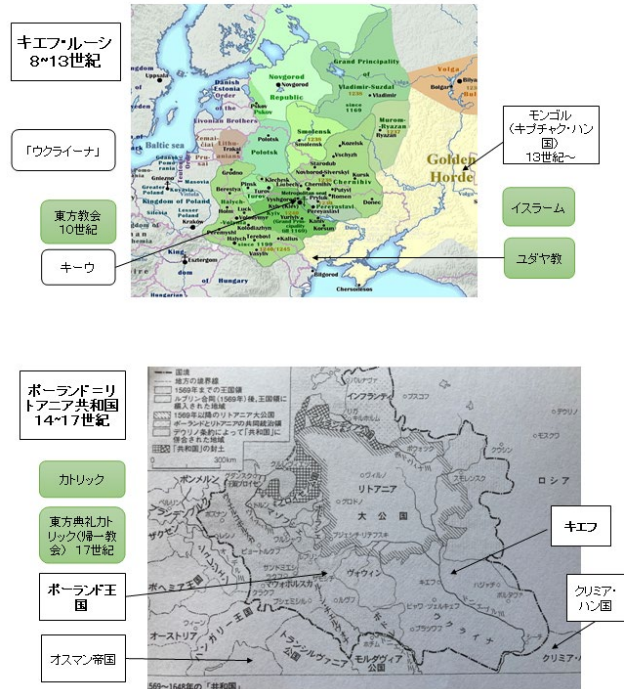
ウクライナから見たロシアの侵攻

南塚信吾
(千葉大学・法政大学名誉教授)



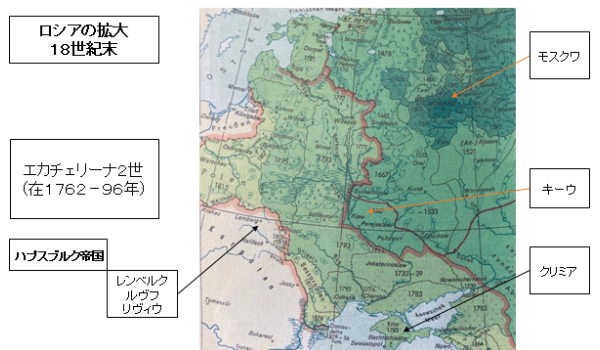
1. ウクライナの歴史概観

- (1) 8～13世紀: キエフ・ルーシ時代
- (2) 14～17世紀: ポーランド＝リトアニア王国時代
- (3) 17世紀: コサック時代（ボグダン・フメルニツキ）
- (4) 18世紀: ロシア帝国の拡大: ロシアとハプスブルクに分割時代
- (5) 1922年: ソ連邦・ウクライナ社会主義共和国とポーランド・ルーマニアに分割時代
- (6) 1939年: ソ連邦・ウクライナ社会主義共和国時代
- (7) 1991年: ウクライナ時代



コサック時代 17世紀 没落貴族、逃亡農民など、自治組織

- ・ウクライナ・コサック
- ボグダン・フメルニツキの乱(1648年)
- ポーランド＝リトアニア国を衰退させる。
- ザボロージャ・コサック国家を形成(1648～1775年?)
- ヘトマン(コサックの長)国家



	西部 ガリツィア(リヴィウ)	中部 キーウ	東部 ドンバス	クリミア
1800年	オーストリア＝ハンガリー帝国	ロシア帝国		
1917年	チェコ	西ウクライナ共和国	ウクライナ人民共和国 (1917～1918年)	クリミア
1919年	チェコ	ルーマニア	ポーランド	ウクライナ・ソビエト社会主義共和国
1939年	ソ連邦・ウクライナ社会主義共和国			ロシア社会主義共和国
1954年	ウクライナ			
1991年				
	ロシア			

旧ソ連内のウクライナ:

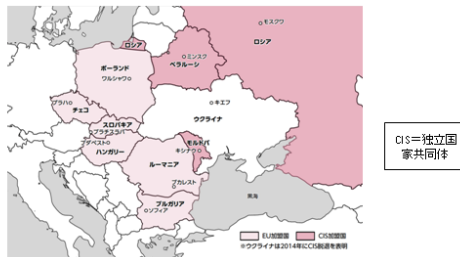


3. 2014年以後のウクライナ

「マイダン革命」
2013年11月「マイダン(独立広場)」での民衆デモ
EUとの連合協定交渉の停止への抗議デモ
2014年2月 親口的なヤヌコービッチ大統領失脚、追放
この追放への親口派住民の不満
これを受けて、ロシアがクリミア併合、東部ドンバス占領



2. 独立ウクライナとヨーロッパ 1991年~2013年



「マイダン(独立広場)革命」 2013年11月~2014年2月



1) 1991年~2013年のウクライナ

- (1) 1991年 クラウチュク大統領
ロシアからの独立強調
- (2) 1994年 クチマ大統領
ロシアとの経済関係強化
- (3) 2004年 「オレンジ革命」
不正選挙への抗議から
ユシチェンコ大統領 親西欧政策
- (4) 2010年 ヤヌコービッチ大統領
親ロシア政策

- 民営化 市場化
集団農場の解散・農地の分配
国営企業の民営化
計画経済廃止 市場化
社会保障の市場化
- グローバル化
欧米のグローバル資本の流入
農産・鉱物資源の輸出地
人材の流出
- 住民の生活と意識
「お金」次第
「服社会主義」思想

1) ウクライナと欧米

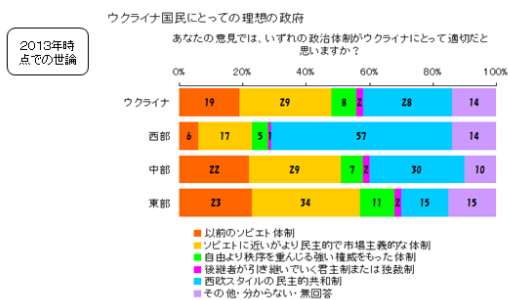
- (1) 対ロシア
・東部二州の攻防戦
・クリミア争奪
2015年2月 ミンスク合意
(独仏露ウクライナ間、東部問題)
- (2) 米英の軍事的支援
2018年 米 シャペリンを無償供与
2019年2月 米 軍事援助3億9000万ドルを発表
2021年7月 合同軍事演習
- (3) IMF融資:改革要求
①中央銀行改革・銀行改革
②公的金融及び国家財政庁の改革
③年金改革
④エネルギー改革(ガス料金市場化)
⑤民営化
⑥汚職対策
⑦農地の自由化

2) EU-NATO加盟問題

- ・ 1991年の独立時
「非同盟」「非核三原則」
1994年のブダペスト覚書:米英ロによる安全保障の約束
- ・ 90年代中頃から、EU-NATOへの加盟の動き
このころはNATOは反ロシアではなかった。
- ・ その後、歴代大統領の元で、このEU=NATO加盟は揺れ動く。
- ・ 2005年からのユシチェンコ大統領は積極的
- ・ 2010年からのヤヌーゴヴィッチは消極的
- ・ 2008年 議会
「NATO加盟は全国レベルの国民投票の結果によってのみ決定される」との議定書採択
- この時期の慎重な姿勢は何所へ?

2) EU-NATO加盟への傾斜

- 1) 2014年以後、EU-NATO加盟志向強化
この間、NATOはロシアを対象とするように変化
- 2) 2014年 ポロシェンコ大統領
EU-NATO加盟を再度積極的に追求
2019年2月 憲法改正 将来的なEU-NATO加盟方針を規定
- 3) 2019年5月 ゼレンスキー大統領
・当初はロシアとの協調路線
・盛んにプーチンと電話連絡。東部での停戦を模索。20年7月停戦合意
・2020年 支持率が20%台に下落
10月地方選挙 与党敗北
・この後、対ロシア強硬、NATO加盟に積極的
●この段階での政策決定は現実的だったか? 「小国」の知恵は?



おわりに

- ・ ウクライナの選択
国内の住民構成
2013年の世論調査
国民投票の道
欧米との付き合い方
2014年以後の一面の依存

- ・ 「小国」の生きる道
フィンランドの例
ロシアとの付き合い方
ロシアを戦争に誘導しない道